

保育園について

(受付日：令和8年6月9日)

Q 子どもが通っている保育園は、私も幼い頃に通った素敵な保育園である。

しかし、一方で建物は築年数が経過し、外壁のひび割れや床のきしみ、設備の老朽化が目立つ。また、園児の増加に対して施設が手狭であることや、冬場の寒さ対策などの環境改善も求められている。

他の保育園が建て直しを進めているにも関わらず、なぜ施設の老朽化が進んでいる保育園を建て直さないのか疑問である。

子どもたちが安全かつ快適に過ごせるよう、建て直しの検討をお願いしたい。

A ご自身が幼少期に通われた園に、現在はお子様が通われているとのこと、長年にわたり地域の保育の場として親しまれてきた一方、園舎や遊具、手洗い場などの老朽化についてご懸念を抱かれていることと受け止めております。

市では、子どもたちが安全で安心して過ごせる保育環境を確保するため、定期的に施設の状況や遊具の劣化状況を確認し、安全面を最優先に必要な修繕や対策を行っております。

一方で、園舎の建て替えにつきましては、施設の老朽化の程度、今後の保育需要、公立保育園整備方針、財政状況などを踏まえ、総合的かつ計画的に検討していく必要があります。

いただいたご意見は今後の検討に活かしてまいります。

今後も、園児や保護者の皆様が安心して利用できる保育施設の維持管理と環境改善に努めてまいります。

こども未来部 保育幼稚園課